

福島第一原子力発電所
使用済燃料共用プールにおける
使用済燃料外観点検および燃料ラック点検について

平成24年12月25日
東京電力株式会社

使用済燃料の取扱いについて

福島第一原子力発電所使用済燃料共用プールについて、復旧が進んだことから、今後共用プールに保管されている使用済燃料を乾式キャスクへ充填するにあたり、以下のとおり、平成24年12月21日より使用済燃料の取扱いを開始しました。

主なスケジュールは以下のとおりです。

- ・ H24.12.21～H25.1.中旬 使用済燃料外観点検
- ・ H24.12.21～H25.1.中旬 燃料ラック点検

(燃料ラック点検に伴う燃料移動)

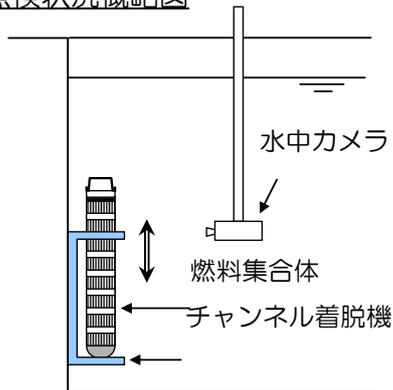
	H24.12		H25.1	
	下旬	上旬	中旬	下旬
共用プールにおける使用済燃料取扱い作業	使用済燃料外観点検			
	燃料ラック点検に伴う燃料移動			
			燃料ラック点検	

使用済燃料外観点検

東北地方太平洋沖地震に伴う使用済燃料の健全性確認を行います。

- ・ プール壁面に設置されているチャンネル着脱機に使用済燃料を載せ、水中カメラで外観点検を行います。
- ・ 共用プールで保管している使用済燃料6375体のうち、燃料タイプ、燃料ラックタイプ等で整理し、合計26体（予定）について抜き取りで点検を行います。

点検状況概略図



使用済燃料の外観点検（12/21の例）



燃料ラック点検

今後の共用プールでの使用済燃料の長期保管に対応するため、東北地方太平洋沖地震に伴う使用済燃料ラックの健全性を確認します。

- ・ 水中カメラを用いて、ラック部材の外観点検、基礎ボルトのナットの着座面に隙間がないことの確認を行います。
- ・ 共用プールに設置されている燃料ラック76基のうち、燃料ラックタイプ、耐震裕度で整理し、合計2基（予定）について抜き取りで点検を行います。
- ・ 水中カメラへの放射線影響低減のため、点検対象ラック内の全ての燃料及び点検対象ラック周辺の燃料を空ラックへ移動する作業を行います。

点検状況概略図

